



製品カタログ

吸引装置(低圧・中圧・強力)製品名をクリックすると該当ページが表示されます

手術または患部の処置を行う際に、流出する血液および分泌物等を吸気圧力(陰圧)を利用して吸引除去し、 手術の容易と迅速化をはかるとともに、術後における治療効果に寄与する装置です。

▶ 櫻式 肺切低壓用 吸引装置

発売元: ㈱いマしや松本器械店 カタログ発行: 昭和30年(1955)

本器は水銀柱 100 ~ 400 mmまで任意の圧力で定圧持続吸引ができます。肺切以外にも使用できます。

櫻式 中圧 (低圧兼用) 吸引装置は、水銀柱 100 mmまで任意調圧作動が可能です。特に胃、十二指腸の急性穿孔等の術後 吸引に最適です。

櫻式 強力吸引装置は、I型とⅡ型があり、I型は2個の調圧弁により水銀柱400mm以下の吸引と、水銀柱120~200mm が同時に吸引でき、気管内麻酔時の吸引ができます。|| 型は、足踏スイッチにより、700㎜の強力吸引もできます。

▶ 櫻式 小型持続吸引器

発売元:(株)いでしや松本器械店 カタログ発行:昭和30年(1955)

A型とB型があり、A型は水柱圧0~540mm自動調圧で持続吸引ができ、肺切手術後の吸引に最適、最高540mmまでの吸 引が可能なため相当粘稠度の高い液にも使えます。B型は中圧用で、水柱圧540~ 1360mmまでの任意調圧の持続吸引が可 能のため、胃、十二指腸の急性穿孔等の術後吸引に最適です。

櫻式強力吸引装置は、I型とⅡ型があり、I型は2個の調圧弁を具え、異なる圧力による二種の吸引が同時にできます。 Ⅱ型は足踏スイッチにより最高の強力吸引ができます。

櫻式 電気手術器(メス)は、火花間隔装置で毎秒2メガサイクルの高周波電流を発生させ切開及び凝固を行い、術野に濃 密な窒素ガスを吹き付けるとともに足踏みスイッチも完全防爆様式です。

▶ 櫻式 防爆 強力吸引装置

発売元: ㈱いマしや松本器械店 カタログ発行: 昭和32年(1957)

本装置は強力吸引器を手術室外の適当な位置に設置(隔室設置様式)し、真空タンクより各手術室(必要に応じ何室でも) へ配管し吸引操作します。外部に設置するためガス爆発の心配はありません。

櫻式 小型低圧吸引器と櫻式 強力吸引装置の仕様は、前段の説明と同等です。

▶ サクラ 強力吸引装置

発売元: ㈱いマしや松本器械店 カタログ発行: 昭和36年(1961)

Ⅰ型とⅡ型があり、Ⅰ型は2個の調圧弁を具え、異なる圧力による二種の吸引が同時にできます。

Ⅱ型は足踏スイッチにより最高の強力吸引ができます。**サクラ 小型低圧吸引器**も掲載されています。

強力吸引装置 ▶ サクラ

発売元:サクラ精機㈱ カタログ発行:昭和37年(1962) ※社名変更によりサクラ精機㈱となりました。

型式 SB-1型とSB-2型の2種。仕様は前段のⅠ型とⅡ型はほぼ同じです。

サクラ 小型低圧吸引器 型式は SL-1 型。モデルチェンジし、メンテナンスを見直した製品です。



マークの 優秀な器械は最良の助手

櫻式肺切低壓用吸引装置 寒用新案登録出願中



ほんとに便利なそれでいて故障のおそれのない**自動** 調**圧**(**圧力表示は水柱**)の病室 用最新式**持続吸引装置**です

— 小 型 — 軽 量 —

間口 21 × 奥行 21 × 高 25 c.m 重さ7 瓩

● 構 造 下記の要素を最も能率的に組合せ形成してあります

- 1. 無音小型モーター (1/40)
- 2. ダイヤフラムポンプ
- 3. 電気用自動低圧調節器
- 4. 容函はハンマートーン銀灰色塗装
- 5. 吸引瓶 2,000 cc 目盛付 提手付金属製支持枠付属す
- 6. 水柱圧力計(U字型硝子管) の詳細下記の通り
 - イ. 本体とは別に金属函に収納され破損のおそれなし
 - ロ. U字管の一端は吸引瓶に接続し此の瓶内の陰圧によつて引上げられた水柱はその時の瓶内圧を表示す
 - ハ. U字管の他端は太くなつて空気室を形成し其の上部に開閉活栓を 具えています。この活栓を閉ぢると電流が通じ(ポンプが動き) 開 くと電流が切れます

● 特 長 下記の通り性能極めて優秀であります

- 1. 本器は水柱 100 ~ 400 % まで任意の圧力で定圧持続吸引が出来ますから肺切以外の場合にも至便です
- 2. 使用法は極めて簡単です. 水柱圧力及実際瓶内への吸液状態を注視し乍ら調節ダイヤルを廻して適当圧力の位置で 止めれば、あとは自動定圧調節器の作動に依つて**瓶内の陰圧力が減ればモーターが廻転し、高まればモーターが停** 止して安全な持続吸引が行われます. 従つてモーターの耐久力は想像以上長大で故障も起きません
- 3. 陰圧力は水柱表示ですから水銀柱の場合の如く換算の面倒がありません。上記構造説明中(6)の(*)の特殊設計により圧力を示す水位の動きは開放式 U 字管の場合に比し遙に小さいので――勿論同圧の場合の水銀中の動きよりは遙に大きく――読みとり易いです
- 4. 然も上記活栓は閉ぢた場合にのみ電流が通じポンプが動く仕掛になつているので万一活栓を開け放しにした為U字 管内の水が吸引瓶内に吸収され瓶内圧が一瞬に陽圧になると云う**危険は絶無です**
- 5. ポンプ (特殊装置で注油の手数不要です) 及調節器共簡単な構造で故障の憂いありません
- 6. ダイヤルを最後迄廻して圧力を高めれば相当粘稠度の高い液でも吸引可能です

櫻式 中圧(低圧兼用) 吸引装置 異用新案登録

本器は別面記載の「水柱圧式低圧用吸引装置 | の姉妹品ですが Hg. 100 % 迄任意調圧作動が可 能なので、特に胃、十二指腸の急性穿孔等の場合 の術後吸引に最適であります.(肺切術後の低圧持 続吸引にも利用出来ます)

構造は「低圧装置」に於ける水柱 U 字管の代り に時計型メーターが装置してあるのが異るのみで 他は全く同じであり、特長も(2)(5)(6)は凡て共通 です

近時胸部腹部外科, 泌尿科等の領域に於て術後 の持続吸引が益々重要視されてきた折柄数十時間 安心して持続吸引を任せられる本器を御採用下さ れば必ずや最も優秀な助手としてお役に立つこと と確信します

理想的な自動調圧式持続吸引装置です。 本器に装備の圧力計は水銀柱 100 m/mで すが水柱圧も併記してあります (計量法検定付最優秀品)



櫻式強力吸引装置 寒用新案登録出願中

吸引器はコワレ易イ ものとの気持を捨て」 戴ける新型優秀品です



清麗な容凾内に装置全部を収容してあるので破損の處れもなく取扱 いにも至便です

圧力自動調節機能の有無により下記2種類あります

- Ⅰ型 1. 二個の調圧弁を具え,異る圧力による二種の吸引が同時に 出来ます
 - 即ち Hg. 400 % 以下に於る任意の一定圧(自動調圧)での 吸引と同時に 120~200% にての気管内麻酔時吸引(自 動調圧)が可能です(調圧用ダイヤルは各別に装備す)
 - 2. 切替弁により自動調圧せぬ普通の 700 % 最高の強力吸引 も出来ます
- Ⅱ 型 足踏スキツチにより 700 % 最高の強力吸引可能です

Ⅰ型, Ⅱ型の共通事項下記

- 1. モーター ¼ 馬力
- 2. ロータリーポンプはベルト掛式でモーターにもポンプにも 無理がからめぬ為作動円滑、耐久力長大です
- 3. 吸引瓶 2 個 (5000 cc, 3000 cc 各 1 個, 自動溢流防止装置付)
- 4. ネブライザー用排気遮浄瓶2個(二重濾過)



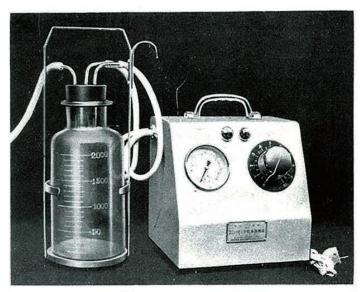
櫻式 小型持続吸引器 (実用新案登録出願中) ————R—6——

"SAKURA" Gentle Continuous Suction Pump

ほんとに便利なそれでいて故障のおそれ の ない 病室用の **自動調圧式持続吸引器**で す。

近時胸部腹部外科,泌尿科等の領域に於 て術後の持続吸引が益々重要視されてきた 折柄数十時間安心して持続吸引を任せられ る本器を御採用下されば必ずや最も優秀な 助手としてお役に立つことと確信します。

低圧用と中圧用との二種類ありますから 御用途に応じて御選定を願います。



低圧用,中圧用,同型です

─ 小 型 ─ 軽 量 ─ 無 音 ─

器体の巾 23 × 奥行 21 × 高サ 16 cm. 重量 6 kg

●構 造

下記の要素を最も能率的に組合せ形成してあります

- 1. 無音小型モーター (1/25)
- 2. ダイヤフラムポンプ
- 3. 電気用自動式圧力調節器
- 4. 吸 引 瓶 (2.000 cc 目盛付)
- 3. 圧力計は計量法検定付最優良メーター
- 6. 容函はハンマートーン銀灰色塗装

● 種 類

A 低 圧 用 …… 水柱圧 0~540 ‰ までの 間に於て術者の一番都合のよい圧力で自動調圧の持続吸引が 出来ますから肺切手術後の吸引用として最も好適です。

一般肺切の場合は水柱圧 100~ 200 % 程度ですが上記の通り最高 540 % 迄の吸引が可能なので相当粘稠 度の高い液の場合にも使用出来ます。

B 中 圧 用 …… 水柱圧 540~1360 ‰ (Hg. 100 ‰) までの任意調圧の持続吸引が可能なので、特に胃、 十二指腸の急性穿孔等の場合の術後吸引に最適でであります。

●特 長

- 1. 使用法は極めて簡便です。即ち圧力計の指針及実際瓶内への吸液状態を注視し乍ら調節ダイヤルを廻して適当圧力の位置で止めれば,あとは自動定圧調節器の作動に依つて**瓶内の陰圧力が減ればモーターが廻転し**,高まればモーターが停止して安全な持続吸引が行われます。従つてモーターの耐久力は想像以上長大で故障も起きません。
- 2. 構造が極めて合理的で簡単ですから故障のおそれはありません。
- 3. ポンプはダイヤフラム型で注油の必要がありません。

東京都中央区 日本橋本町二 会社 い そ し や 松 本 器 械 店 TEL. (24) 2992

櫻式強力吸引装置。

"SAKURA" Suction and Pressure Unit 実用新案登録出願中

吸引器はコワレ易いものとの気持を捨てゝ戴ける新型優秀品です

● 種類と特長

圧力自動調節機能の有無により下記の2種類あります。

I 型 1. 二個の調圧弁を具え,異る圧力による二種の吸引が同時に出来ます。

即ち Hg 650 % 以下に於ける任意の一定圧(自動調圧) での強力吸引と同時に 50~200% にての気管内麻酔 時等に於ける弱力吸引(自動調圧)が可能です(調圧用 ダイヤルは各別に装備す)

2. 足踏スキッチは不要です、即ち嘴管の活栓の開閉によって瓶内の陰圧力が変化することによりモーターが自動的に起動或は停止して随時一定圧力での吸引を行うことが出来ます――吸引器を麻酔器から遠く位置せしめスキッチに関係なく術者による**嘴管の拇指開閉操作のみで吸引の開始や中止が出来**るのです。

Ⅱ型 足踏スキッチにより 700 % 最高の強力吸引可能です。

● 要 項

Ⅰ型、Ⅱ型の共通事項下記の通りです。

- 1. モーター 4 馬力 (但 I型には反発起動式を装備す)
- 2. ロータリーポンプはベルト掛式でモーターにもポンプにも無理がからぬ為作動円滑, 耐久力長大です。
- 3. 吸引瓶 2 個 (5,000 cc, 2,000 cc 各 1 個, 自動溢流防止装置付) 但 II 型は 5,000 cc, 3,000 cc 各 1 個付
- 4. ネブライザー用排気濾浄瓶 2 個(二重濾過)
- 5. 吸引嘴管, ゴム管, コード等附属。

-- 櫻式 電気手術器 (メス) -

"SAKURA" Electro-surgical Unit 実用新案登録出願中

本器は従来使用されている内外多種の製品に就き周到な検討を加え長を採り短を捨て且つ充分な実地手術試験を仰いだ上今回確固たる自信を以て発売 した新製品であります。

● 機能と特長

- 1. 本器は火花間隙装置で毎秒2メガサイクルの高周波電流を発生せしめ 切開及凝固を行います。
- 2. 特殊メスホールダーを用い切開凝固の術野に濃密な窒素ガスを吹きつけ防爆の用を果させています。 足踏型スキツチも完全防爆様式です。
- 4. 電圧調整器が上面に装備してあるので操作が容易です。
- 3. 火花放電の状況を "のぞき窓" (プラスチック板張り) から観察出来 るので調整に便利です。
- 5. 極めて高度な設計の下に各種蓄電器類を初め電気部品は凡て一級品を 使用して入念に組立製作を行います。

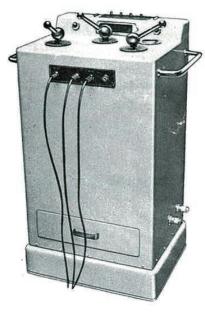
高圧変圧器も充分の容量余力がありますから故障のおそれは絶無です

■ 規 格 高周波出力 300 W. 発信周波数 2 メガサイクル. 入力 A. C. 100 V. 12 Amp.

● 附属品

- 1. 足踏スキッチ (完全防爆型) 1 個 2. アース極板 コード付 1 個
- 3. メスホールダー (防爆用窒素ガス噴射孔付) 実用新案登録出願中 3本
- 4. メス先 各型 1組 5. 其他 対極板,アース線等必要品完備





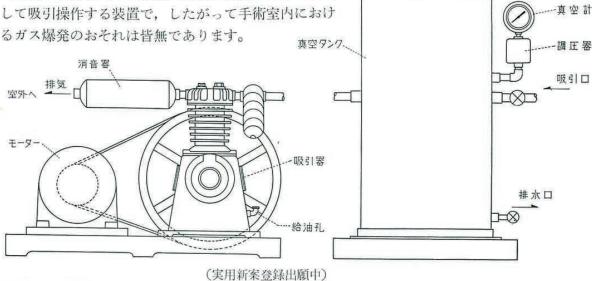
櫻式 防爆 強力 吸引装置



"SAKURA" Suction and Pressure Unit

(隔室 設置 様式)

本装置は強力吸引器を手術室外の適当の位置に設置 し、真空タンクより各手術室(必要に応じ何室でも) へ配管し手術室内の吸引瓶に接続し任意の圧力に調整 して吸引操作する装置で、したがって手術室内におけるガス爆発のおそれは皆無であります。



長】

【特

1. 手術室内は 完全防爆で騒音皆無です。

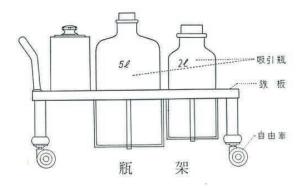
- 2. 本装置 1 基で 何 ヵ 所でも同時吸引可能です。
- 3. 各瓶架ごとに強力吸引と弱力吸引の同時使用可能です。しかも強(水銀圧 200~700 %),弱(水銀圧 10~200 %)とも任意調圧自在です。
- 4. モーター起動後タンク内の陰圧が一定度に達すれば**自動的に停止し**,吸引開始によって陰圧が減ずれば 又**自動的に起動**する装置になっています。
- 5. 瓶架台(下図参照)は軽快な移動車輪を具え、手術台の下に収置できます。
- 6. 附属品下記の通りです。

 (1) 吸引瓶
 5,000 cc., 2,000 cc. 各1個

 (2) 吸引嘴管 直·曲 各1本

 (3) 真空計 強・弱 各1個

(4) 吸引圧力調整器



【構 造】

2 (古

- 1. モーター(配管 5 室程度は ½ 馬力, 5 室以上は 1 馬力)と真空ポンプは同一架台上に取付けます。
- 2. 真空 タンク は鉄板製 ハンマートーン焼付塗装を 施します。高 850×450 ‰, 圧力計及び調圧器付。



櫻式 小型低圧吸引器 (実用新案登録出願中)

"SAKURA" Gentle Continuous Suction Pump



── 小 型 ── 軽 量 ── 無 音 ──

器体の巾 20× 高 26× 奥行 12 cm 重量 5.8 kg

ほんとに便利なそれでいて故障のおそれの ない自動調圧式持続吸引器です。

【特 長】

- 1. 使用法は極めて簡便です、即ち圧力計の指針及 び実際瓶内への吸液状態を注視しながら調節ダイヤルを回して適当圧力の位置で止めれば、あ とは自動定圧調節器の作動によって**瓶内の陰圧** 力が減ればモーターが回転し、高まればモータ ーが停止して安全な持続吸引が行われます。し たがってモーターの耐久力は想像以上長大で故 障も起きません、
- 2. 構造が極めて合理的で簡単ですから故障のおそれはありません,
- 3. ポンプはダイヤフラム型で注油の必要がありません。

【構成】

- 1. 無音小型モーター (1/25)
- 2. ダイヤフラムポンプ
- 3. 電気用自動式圧力調節器
- 4. 吸 引 瓶 (2,000 cc. 目盛付)
- 5. 圧力計は計量法検定付最優良メーター
- 6. 容函はハンマートーン銀灰色塗装

【調圧範囲】

水銀柱 0~ 100 %

水 柱 0~1,300 "

櫻式強力吸引装置

"SAKURA" Suction and Pressure Unit (実用新案登録出願中)

【種類と特長】

圧力自動調節機能の有無により下記の2種類あります。

I型

二個の調圧弁を具え異る圧力による二種の吸引が同時にできます。

即ち Hg 650 % 以下における任意の一定圧(自動調圧)での強力吸引と同時に 50~200 % の範囲内で気管内麻酔時等における弱力吸引(自動調圧)が可能です。(調圧用 ダイヤルは各別に装備す。)

2. 足踏スイッチは不要です。即ち嘴管の活栓の開閉によって瓶内の陰圧力が変化することにより、モーターが自動的に起動、或は停止して随時一定圧力での吸引を行うことができます。——吸引器を麻酔器から遠く位置せしめスイッチに関係なく術者による**嘴管の拇指開閉操作のみで吸引の開始や中止ができる**のです。

II 型 足踏スイッチにより 700 ‰ 最高の強力吸引可能です。

【要項】 I型、II型の共通事項下記の通りです。

- 1. モーター 14 馬力 (但し1型には反発起動式を装備す)
- 2. ロータリーポンプはベルト掛式でモーターにもポンプにも無理がかからぬため作動円滑,耐久力長大です。
- 3. 吸引瓶 2 個 (5,000 cc., 2,000 cc. 各 1 個)予備貯溜瓶 1 個, 但し II 型は 5,000 cc., 3,000 cc. 各 1 個付。
- 4. ネブライザー用排気濾浄瓶 2 個 (二重濾過)
- 5. 吸引嘴管, ゴム管, コード等附属。





サクラ強力吸引装置

(実用新案登録出願中)





I型 強力吸引装置

【要項】 I型、II型の共通事項下記の通りです。

- 1. モーター4馬力(但しI型には反発起動式を装備す)
- 2. ロータリーポンプはベルト掛式でモーターにもポンプにも無理がかからぬため作動円滑,耐久力長大です
- 3. 吸引瓶 2 個 (5,000cc., 2,000cc. 各 1 個), 予備貯溜瓶 1 個, (但し II 型は 2,000 cc. 瓶は付属しません)
- 4. ネブライザー用排気濾浄瓶 2 個 (二重濾過)
- 5. 吸引嘴管, ゴム管, コード等付属。



I型調圧装置

【種類と特長】

圧力自動調節機能の有無により下記の2種類あります。

I型

- 1. 二個の調圧弁を具え異る圧力による二種の吸引が同時にできます。
 - 即ち Hg 650 % 以下における任意の一定圧(自動調圧)での強力吸引と同時に 50~200 % の範囲内で気管内麻酔時等における弱力吸引(自動調圧)が可能です。(調圧用ダイヤルは各別に装備す。)
- 2. 足踏スイッチは不要です。即ち嘴管の活栓の開閉によって瓶内の陰圧力が変化することにより、モーターが自動的に起動、或は停止して随時一定圧力での吸引を行うことができます。——吸引器を麻酔器から遠く位置せしめスイッチに関係なく術者による嘴管の拇指開閉操作のみで吸引の開始や中止ができるのです。
- 3. Ⅰ型及びⅡ型ともネブライザー用として兼用も可能です。 (但し主としてネブライザー用に使うのには適しません)



II 型 強力吸引装置

II 型

- 1. I型のように同時に二種の吸引操作は出来ません。
- 2. 足踏スイッチによって 650 ‰を最高とする強力吸引 が可能です。

株式いてしゃ松本器械店

東京都中央区日本橋本町二丁目 TEL. (241) 1790·2991~2·6423



サクラ小型低圧吸引器

【特 長】

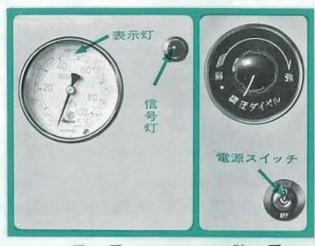
- 1. 使用法は甚だ簡便です、即ち圧力計の指針 及び実際瓶内への吸液状態を注視しながら 調節ダイヤルを廻して、適当圧力の位置で 止めれば、あとは自動定圧調節器の作動に よって瓶内の陰圧力が減ればモーターが 回転し、高まればモーターが停止して安 全な持続吸引が行われます。したがって モーターの寿命は想像以上長くて故障も起 きません。
- 2. 構造が極めて合理的で簡単ですから故障の おそれはありません。
- ポンプはダイヤフラム型で注油の必要がありません。

【調圧範囲】

水銀柱 0~100 % 水 柱 0~1,300 %

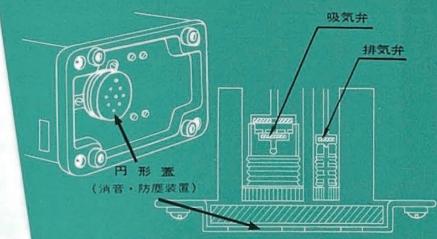


III 型 小型低圧吸引器



正 面

側面



【ご注意】

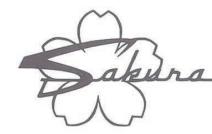
- 1) 御使用中に吸引圧力が下がってしまうとか又は全 然吸引しなくなるような時、その故障の原因は十 中の十まで内部の弁(排気弁及び吸引弁)の不具 合にあります。この場合には器体の底面に付いて いる円形蓋を外して弁を取り出して、きれいに清 拭するか、更にその弁のゴム質そのものが傷んで いるときは新品とお取り替え下さい。
- 2) 吸引瓶内の瘢液は溜めないでその度毎に必ずお捨て下さい。不注意で瓶が一杯になり、機内に逆流することが一番多い故障発生の原因です。
- 3) 故障修繕の為弊社へお送りになる場合には必ず消 海済みにして、その旨を御明記下さい。そうでな いと弊社工場で修理に着手前に消毒をしなければ ならない為修理完了が大変におくれます。

【構成】

- 1. 無音小型モーター (100 V ½5 IP)
- 2. ダイヤフラムポンプ
- 3. 電気用自動式圧力調節器
- 4. 圧力計は計量法検定付最優良メーター
- 5. 容函はメラミン樹脂色塗装
- 6. 器体の巾 20×高 26× 奥行 12 cm 重量 5.8 kg

【付属品】

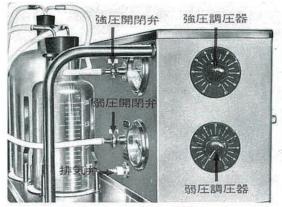
吸引用ゴム管 (接続用金属アダプター付) 3 吸引用硝子嘴管 1 キャップタイヤコード 1 信号灯用 8 V 予備球 2 吸引瓶 (2,000 cc. 目盛付) ゴム栓付 1 吸引瓶用金属架 1 ゴム管接続用曲り管 3



サクラ 強力 吸引装置

実用新案登録

SB-1型



※ 調圧用ダイヤルは各別に装備してあります

◆ 一つの器械で 強圧力吸引と 弱圧力吸引が 同時にできます

※ 強 力 は …… Hg 650 % 以下における任意の 一定圧で

※ 弱 力 は …… / 50 ~ 200 ‰の範囲内で

- ◆ 圧力は 強弱とも 自動的に一定に 保たれます
- ◆ 足踏スイッチは不要です 即ち嘴管の活栓の 開閉によって瓶内の陰圧力が変化することに よりモーターが自動的に起動し或は停止して いつも一定圧の吸引を行なうことができます
 - ※ 吸引器を 麻酔器から遠く離れた場所へ置いて 術者が手に持つ吸引嘴管の活栓をおや指で動か すだけで 吸引を始めたり止めたりできます

要 項

- 1 モーター¼馬力(但し SB-1型には反発起動式を装備す)
- 2 ロータリーポンプはベルト掛式でモーターにもポンプにも 無理がかからないため作動円滑 耐久力長大です
- 3 吸引瓶 2 個 (5,000 年 2,000 年 各 1 個) 予備貯溜瓶 1 個
- 4 吸引嘴管 ゴム管 コード等付属

要項は SB-1型と2型は共通です

但しSB-2型には2,000 cc. 瓶は付属しません





SB-1型のように同時二種の吸引は 出来ません

足踏スイッチで 650 ‰を最高とする 強力吸引専用です



サクラ 小型低圧吸引器

S L - 1型

病室内の低圧持続吸引は 持ちはこびのらくな 静かに静かに作動する この器械をぜひ //



調圧できる範囲 水銀柱 0~約80% 水圧 0~約1,000%

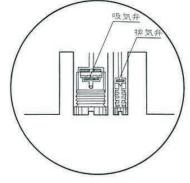
特 長

- ◆ 使い方がやさしい …… 圧力計の指針と 瓶内への吸液状態を注視しながら 調節ダイヤルを廻して適当 な圧力の所で止めれば もうそれで吸引が始まります
- ◆ 吸引圧力は自動調節 …… あとは自動定圧調節器が働いて 瓶内の吸引圧力が減れば モーターが回転し 高まれば モーターが停止して 安全な持続吸引が行われます
- ◆ 注 油 は 不 要 …… ポンプはダイヤフラム型で注油の必要がありません
- ◆ こ わ れ な い …… 構造が極めて合理的で簡単ですから故障のおそれはありません モーターは最高級品でしかも廻し放しでないから傷みません
- ◆ 手軽な弁のとりかえ …… 吸気弁や排気弁はゴムのことですから長い間には老化して吸引機能が下ること は仕方がないことですが この場合手軽に新しいゴム弁とおとりかえ下さることができます──下図ご参照

構 成

- 1 無音小型モーター (100 V ½5 IP)
- 2 ダイヤフラムポンプ
- 3 電気用自動引圧力調節器
- 4 圧力計は計量法検定付最優良メーター
- 5 容函はメラミン樹脂色塗装
- 6 器体の巾 30 × 高 17 × 奥行 15 cm 重量 4.7 kg





附属品

吸引用ゴム管(接続用金属アダプター付) 3 吸引用ガラス嘴管 1 キャップタイヤコード 1 信号灯用 8 V予備球 2 吸引瓶 (2,000 cc.目盛付) ゴム栓付 1

吸引瓶用金属架 1 ゴム管接続用曲り管 3

サクラ医理科器械/チョダ顕微鏡/総発売元

サクラ精機株式会社

東京 日本橋 本町3 TEL(270)代1666